

講義2

レポートのイメージをつかもう

アカデミック・ライティングA

第3回

この講義で学ぶこと

- レポートのイメージ

- レポート、とくに研究レポートとはどのようなものなのかイメージをつかむ。

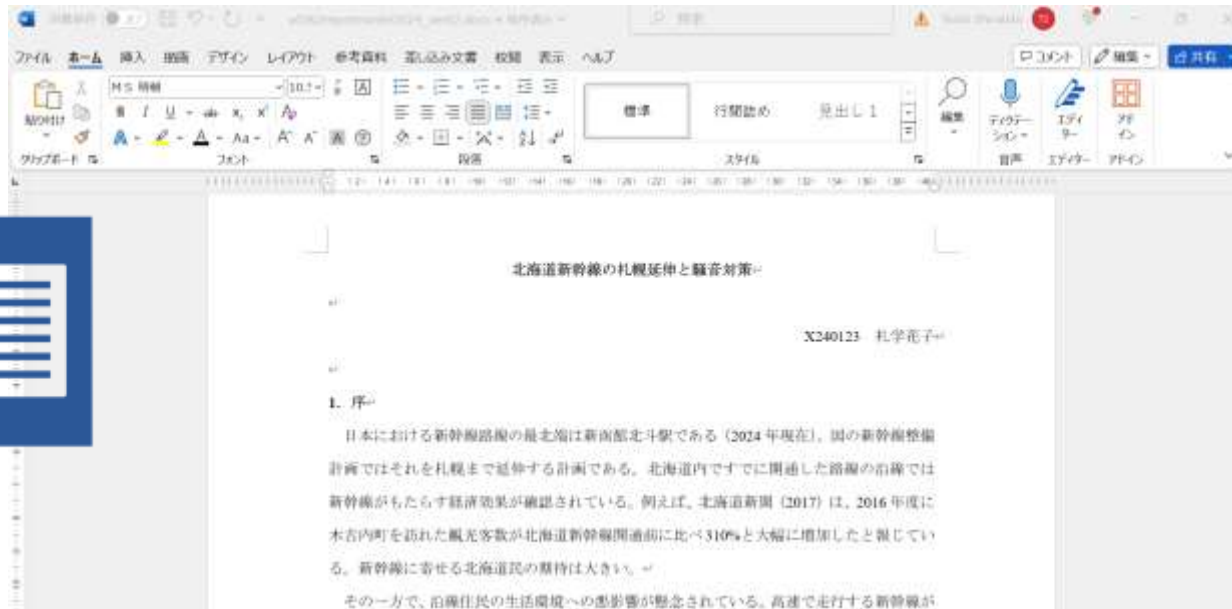
- 基本的なルールは研究レポート、学習レポート、ブックレポートで共通する。

- 課題によっては作成方法を「**投稿規定**」「**作成要領**」として指定されることもある。

レポートと感想文

- アカデミックライティングとしての研究レポートは、高校までの感想文や小論文とは異なる。
- 感想文・小論文
 - あるテーマに対して自身の**主観や経験に基づいた気持ちや考え**を書く。
- 研究レポート
 - あるテーマに対して情報や文献を収集し、**客観的な分析と論拠に基づいて自分の主張を展開**する。

文章作成ソフトを使おう



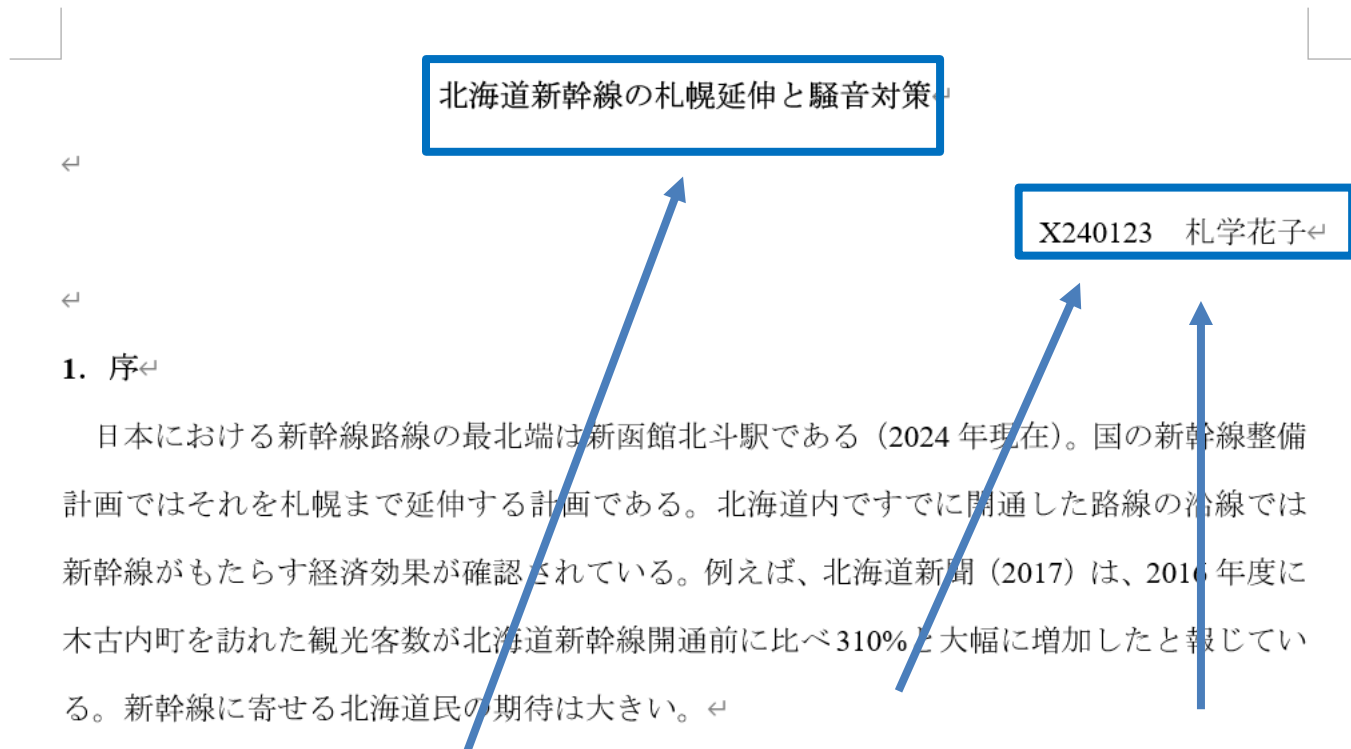
- レポートでは図表やページ番号を入れることもある。
- 「Word」(Microsoft Office)などの文章作成に特化したソフトを使うこと。

レポート見本に書き込もう

- ここからの話は色ペンを出して、事前配信教材のレポート見本にもポイントを書き込もう。
- 研究レポート見本「北海道新幹線の札幌延伸と騒音対策」を例に説明する。



冒頭部分に必要な情報



- 冒頭には 1) タイトル、2) 学籍番号、3) 氏名 の情報を配置する。

本文の区切り方

北海道新幹線の札幌延伸と騒音対策

X240123 札雪花子

1. 序

日本における新幹線路線の最北端は新函館北斗駅である（2024年現在）。国の新幹線整備計画ではそれを札幌まで延伸する計画である。北海道内ですでに開通した路線の沿線では新幹線がもたらす経済効果が確認されている。例えば、北海道新聞（2017）は、2016年度に木古内町を訪れた観光客数が北海道新幹線開通前に比べ310%と大幅に増加したと報じている。新幹線に寄せる北海道民の期待は大きい。

その一方で、沿線住民の生活環境への悪影響が懸念されている。高速で走行する新幹線が

- 本文は「節」や「段落」といった文のまとまりに分け、必要に応じて番号や見出しを付ける。
- 詳しくは後日説明する。

末尾部分に必要な情報

地帯を鉄道と住宅地の緩衝地帯として設置すべきである。緑地帯は沿線住民の生活環境を改善し、なおかつ地下化した場合に発生する掘削土の処分問題が生じない。有効な騒音対策として設置すべきである。←

(字数 2,117) ←

参考文献←

海渡雄一・筒井哲郎 (2018) 『沿線住民は眠れない：京王線高架化計画を地下化に』 緑風出版←

環境省 (2017) 「北海道新幹線（新青森・新函館北斗）に係る環境基準達成状況について」
<https://www.env.go.jp/press/103561.html> (2024年4月15日閲覧) ←

鈴木照・前崎武人 (1973) 「森林の防音効果について」『光珠内季報』(17) .7-12.←

袖山香織・樋口雄大 (2019) 「『要対策土』受け入れ候補地の札幌市内2地区：下旬から説明会 騒音や事故対策求める声」『北海道新聞』2019年7月19日朝刊.←

- レポートの末尾には、「参考文献」の欄を付ける。
 - そのレポートを書くために使用した文献の一覧表。
 - 詳しくは後日説明する。

形式面のルール

- レポートとして適切な形式面のルールがある。
 - 本文のフォント、文字サイズ
 - 字下げ（インデント）や改行
 - 見出しの書き方
 - カッコなどの記号の使い方
 - レポート字数の表示
 - ページ番号の位置、など
- 詳しくは後日、説明する。

レポート見本について

- 今後、他の科目で課されるレポート課題などでも、レイアウト（文字や図版の配置）や構成、必須要素を確認する参考資料として活用すること。
- 研究レポート見本
 - 次回以降の講義でも使用するため、バインダーなどに綴じて見返せるようにすること。

本日の宿題

- チェックテストを受験 (Moodle)
 - 解答期限はこの講義時間終了後から次回講義日まで。